

湯浅の若者と共につくる本気の商品開発！

活動内容

今年度は新規メンバーに湯浅町を知ってもらうために和歌山県内では唯一である重要伝統的建造物群保存地区や湯浅醤油の醸造蔵などを訪れました。湯浅町の歴史を学ぶことができました。また、湯浅まつりにも参加し、昨年度よりも地域の人と多く関わることができました。地元にはないような地域の人が積極的に参加する祭りに行くことができ、地域についてより深く知ることができました。

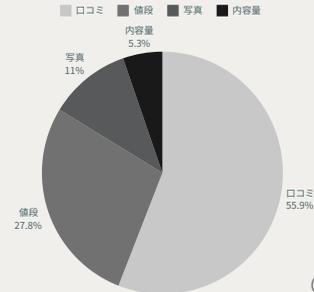
また、今年度はXのアカウントを開設し、ネットショッピングと梅干しについてのアンケートを実施しました。アンケートからは、パッケージで重要視するポイントやふるさと納税を利用している年代などが分かりました。二回目の宿泊研修では、商品についての検討、イベントで出す金山寺ハンバーグを使ったロコモコやおにぎらずの試作をしました。

イベントでは、一年かけて開発した金山寺味噌ハンバーグを使ったロコモコなどを販売し、多くの方に食べていただきました。最初はふるさと納税の返礼品というコンセプトで行っていましたが、最終的にはイベントでの販売になりました。商品開発の難しさを学べ、学生も様々なことを学ぶことができました。

宿泊研修以外にも、週一回の定例会議を行い論文研究やイベントの予算調整、アンケート結果の分析などを行いました。毎週、ほとんどのメンバーが参加することができ、実践だけでなく学術的にLPPに取り組むことができました。その他にも、みかんの収穫のお手伝いにも3年生2人で行きました。農家さんのお手伝いを通して生を声を聞くことができ、農業に対する思いや地域の現状を知ることができ、LPPにも生かすことができました。

今後も、2月に行われる柑食祭という多種多様な柑橘類が集まるイベントにも参加する予定です。

ネットショッピングで商品を選ぶ際最も重要視する項目は何ですか？



(2024年10月31日調べ)



湯浅町の概要

和歌山県中部に位置する自然豊かな町。

みかんの生産はもちろんのこと、釜揚げしらすの生産地としても知られている。

また醤油発祥の地として知られ、醤油の醸造蔵や建屋地区を中心に観光地としても人気がある。

湯浅町LPPについて

1回生2人、2回生3人、3回生2人の計7人の少数メンバーで構成される、昨年から作られたLPP。湯浅町の農家さん（善兵衛農園の井上様）の声掛けにより始まった。地域おこし協力隊の方とともに合宿やミーティングなどを通して企画を進めている。LPPとしてだけでなく個人の活動として湯浅に行くことも多く、湯浅愛が強い。

